

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年5月15日(2008.5.15)

【公表番号】特表2007-538072(P2007-538072A)

【公表日】平成19年12月27日(2007.12.27)

【年通号数】公開・登録公報2007-050

【出願番号】特願2007-527214(P2007-527214)

【国際特許分類】

A 6 1 K 6/08 (2006.01)

A 6 1 K 6/00 (2006.01)

A 6 1 K 6/083 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 6/08 J

A 6 1 K 6/00 A

A 6 1 K 6/00 C

A 6 1 K 6/00 Z

A 6 1 K 6/083 5 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月14日(2008.3.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

硬化性歯科用組成物であって、

(a) ポリ酸；

(b) 酸反応性フィラー；

(c) ナノフィラー；

(d) 水；および

(e) 任意選択的な重合性成分を含み、

前記ポリ酸、前記ナノフィラー、前記水、および前記任意選択的な重合性成分を組み合わせた混合物の屈折率が、前記酸反応性フィラーの屈折率の 4 パーセント以内である、組成物。

【請求項 2】

重合性成分を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

前記酸反応性フィラーが、フルオロアルミノケイ酸 (F A S) ガラスを含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 4】

歯科用物品を調製する方法であって、

(a) 請求項 1 に記載の歯科用組成物を提供するステップと、

(b) 前記歯科用組成物を硬化して、前記歯科用物品を形成するステップとを含む方法

。

【請求項 5】

前記歯科用物品が、歯科用ミルブランク、歯冠、歯科用充填物、義歯、および歯科矯正用装置からなる群から選択される、請求項 4 に記載の組成物。